

質問者	質問事項	質問要旨	答弁者	答弁要旨
幸地 猛	火葬場の建設について	現在の火葬場は昭和54年に建設され、34年が経過している。施設の機能について、火葬炉は2基設置されていて、十分こと足りていると思うが、炉前が狭く外で待機して焼香するのが現状である。また、風の強い時や雨天時には不便をきたしている状況である。新たに火葬場を建設する考えはないか。	町長	ご指摘のとおり季節により焼香に支障を来しておりました。去った12月に屋根の修繕及び正面入り口に雨が打ち込まないようにカーテンを設置しました。また新たな火葬場建設につきましては、今後久米島町葬祭場整備計画を策定し取り組んでいきます。
幸地 猛	橋梁の耐震構造検査について	(1)町内の橋梁の耐震構造検査を実施したことがあるか。 (2)国土交通省は都道府県や市町村などにある65万本の橋のほか、トンネルの安全性を、管理しているすべての自治体にすべて5年ごとに点検・診断させる方針を固めたと報道されているが、いつから着手する事業なのか。その対象となる町管理等の橋はどこどこか。 (3)防災計画の避難経路との関連性はどうか。	町長	(1)奥武島1号線旧橋については新橋建設時に耐震構造検査を実施し補強工事を完了しており、その他の橋については未実施となっています。 (2)国、県からの点検・診断の指示はまだありませんので着手しておりません。町内に79箇所の橋及びボックスカルバートがありますが、点検・診断の対象となるか今後、国、県から指示があると考えております。 (3)につきましては、久米島町地域防災計画に基づき、町内の危険区域の避難経路をできるだけ橋を避けて設定しています。
翁長 学	施政方針について	農業の振興のところで、地域でとれたものは地域で消費する地産地・消運動を推進するため農業直売所を整備します。とあるが新たに施設を建設する事業なのか。また、既存の施設であればどの施設を整備するのか。	町長	字山里にある簡易な既存施設を建替えます。
仲村 昌慧	基地問題について	昨年12月6日に小野寺防衛相は、鳥島射撃場で実施している爆撃訓練の一部を米軍三沢対地射撃場に移転することを発表した。政府は、今年1月の名護市長選が知事の埋め立ての可否判断に影響を与えないよう、年内に知事承認が得られることを目指して、沖縄の基地負担軽減を打ち出し、理解を得たいとの思惑があると言われていた。そして、12月27日、知事は辺野古埋め立て申請を承認した。県議会は公約違反に抗議し、辞任を求める決議を可決している。仲井真知事が辺野古埋め立てを承認したことについて、町長の見解を伺う。次に鳥島射撃場での米軍訓練の一部移転についての詳細を伺う。	町長	知事が辺野古埋め立てを承認したことについては、政治的判断についてはコメントは控えさせていただきます。次に、鳥島射撃場での米軍の一部移転についての詳細ですが、米海兵隊岩国基地(山口県)所属の戦闘機等が嘉手納飛行場を拠点に鳥島射撃場で実施している空対地射撃訓練の一部を三沢対地射撃場(青森県)に移転する計画ということです。
仲村 昌慧	パークゴルフについて	久米島シーサイドパークゴルフ場がオープンして、やがて1年になるが、これまでの利用者数・利用料・収支状況を伺う。1月16日に開催された本間カップパークゴルフ大会は、県外から多く参加があり好評であった。今後このような大きな大会を誘致する計画はあるか伺う。	町長	久米島シーサイドパークゴルフ場の4月から1月までの実績として、利用者数17,178名、利用料7,876,250円、支出4,347,611円となっております。なお、緊急雇用として4月から12月までの人件費と消耗品で5,851,935円が観光協会からの支出となっておりますので、その分を町支出と合算しますと、支出の合計が10,199,546円となります。 大会については、3月にJAL、JTAによる北海道交流大会。5月には、JTAカップが予定されています。
仲村 昌慧	綱引きについて	昨年13年ぶりに綱引きが復活し祭を盛り上げたが、今後、綱引きをどう継承していくのか伺う。	町長	今後の大綱曳きについては昨年10月に開催した実行委員会において「ワラの確保等については引き続き困難なことが予想されるが、3年に一度、開催(次回28年度)することを決定しています。保存継承についても今年度実施後の反省点、要望事項等を踏まえて保存会などを中心に方法を検討していきたいと考えています。

質問者	質問事項	質問要旨	答弁者	答弁要旨
宇江原 総清	鳥島射爆撃場の早期返還について	2月11日の琉球新報に青森県三沢市の市長が、沖縄負担軽減で「射爆訓練移転容認を表明する見通し」という。これは、三沢対地射爆撃場が、米海兵隊の新たな訓練移転が、鳥島射爆撃場で実施されている射爆撃訓練の一部も受け入れるものと考えられる。私は、この際に鳥島と久米島射爆撃場の完全移転、撤去を町長を先頭に町民挙って行動すべきだと確信している。町長は、このチャンスに自ら町民の先頭に立って返還行動をするべきではないか伺う。また、島尻安伊子参院議員が2010年の参院選で辺野古移設問題で「県外移設」を公約しながら、稲嶺名護市長に対し「市長権限での阻止は、行政権限の乱用は地方自治上問題だ」とか、「違法な妨害活動を阻止するため、県警や海保が先んじて対策を取るべきだ」との趣旨の発言をしている。私は、この人は大ウソつきで独裁政治家だと見ている。	町長	返還行動につきましては、引き続き沖縄県及び軍転協と連携しながら、また、軍転協の最重要要請項目と位置づけ、返還について要請を行っているところであります。また、島尻参院議員の発言についてですが、一国会議員の発言に対するコメントは、控えさせていただきます。
宇江原 総清	コンクリート護岸の撤去と潮害防備保安林等の植栽について(河川を含む)	県農林水産部は、「沖縄の特性にふさわしい海岸整備のあり方に関するアンケート調査及び問診調査」を実施している。その具体的な進捗状況と本件に関する町長のビジョンを伺う。また、12月25日に県土木建築部河川課は謝名堂川改修工事に伴う聴取を行った。本件に関する町のビジョンと対応策を町長に伺う。	町長	県からのアンケート調査等は未だ実施されておりません。地元市町村、地域住民の意向を整備計画に反映させていく方針となっており、今後調査が実施されるものと考えております。平成26年度中にアンケート調査を終え、平成26年度から適時整備地区の選定、選定地区の測量設計、平成27年度から選定地区整備が始まる計画となっております。観光振興、地域環境改善の観点からも当事業による整備を積極的に要望し取り組みしていきたいと考えております。謝名堂川の整備につきましては、治水、環境に配慮した川づくりを県に要望していきたいと考えております。
宇江原 総清	謝名堂・泊間の久米島一周線拡張工事の実施計画はどのようなものか	謝名堂・泊間の久米島一周線拡張工事は、すでに関係地権者から同意書86%も受理、県への着工要請もしている。その実施計画はどのようなものか。	町長	謝名堂・泊間の久米島一周線拡張工事は毎年県へ要請しております。県としましても限られた予算の範囲内で整備実施しなければならないため事業採択に至っておりません。

質問者	質問事項	質問要旨	答弁者	答弁要旨
玉城 安雄	26年度施政方針について	<p>26年度施政方針の中から質問します。</p> <p>(1)自主財源の確保や久米島の未来を担う人材育成は、最重要課題としているが、どのような施策があるのか具体的に示して下さい。</p> <p>(2)産業振興の中でサトウキビの支援策があるが、作付面積や反収の減少の原因はどこにあると考えるか。</p> <p>(3)観光産業振興の中で、久米島観光誘客促進事業や久米島観光受入れ体制整備事業などにより観光協会と連携を図るとあるが、過年度も事業は実施されたと思うが成果は、具体的な数字を示して下さい。</p> <p>(4)スポーツ合宿の現状および将来的な展望は。</p> <p>(5)教育の充実の中で学力向上の推進、塾の開設や、生涯学習環境の整備を図るとあるが、そのためにも(知の拠点)としての図書館建設が必要だと思う。建設検討委員会を設置するとしているがいつ設置し、委員の構成はどのように考えているか。</p> <p>(6)福祉の充実の中で、「久米島町健康プロジェクト」は町民の健康意識を高めるためにも重要だと思うがまだまだ周知不足な気がする。今後どのように周知を図り推進していくのか。</p> <p>(7)生活基盤の整備から農道や道路認定のなされていない個所について各字区長等から要請が多々あると思うがどの様に取り組んでいくか。</p> <p>以上7点伺います。</p>	町長	<p>(1) 自主財源の確保については久米島町債権管理条例及びマニュアルに基づき、滞納整理の強化による徴収率の向上を目指すとともに町単独補助金の見直しや公有財産の活用、処分、基金の有効活用等による自主財源の確保を目指します。人材育成施策については様々な観点から各課、部門がそれぞれ取り組みをしています。未来を担う人材育成は全てにおいて「久米島町が持続可能な発展を遂げる」ことに集約されると思いますが、例としてグローバルに活躍できる人材を育成する目的の中高校生の海外派遣事業、地域企業への就業意識向上を目的とした産学官連携のジョブシャドウイングの実施などがあげられます。</p> <p>(2) サトウキビの作付面積の減少の要因は農家の高齢化と経営環境の厳しさにあるものと考えています。サトウキビの反収低下の要因は物理性(土の硬さ、厚さ、排水性、保水性)、化学性(窒素、リン酸、保肥力等)、生物性(微生物量、土壤病害、線虫)が影響します。</p> <p>(3) 観光入域客については、平成23年度に79,651人まで落ち込みましたが、平成24年度から一括交付金による誘客促進事業等を実施し、平成24年度が83,094人、平成25年度は1月末現在で86,000人を見込んでいます。</p> <p>(4) スポーツ合宿の現状につきましては、これまで2月～3月の野球中心のキャンプとなっております。今年度からの取り組みとして、陸上の合宿にも取り組んでおります。8月の国体投擲の合宿、年末からのパナソニック女子陸上部の合宿、2月のヤマダ電機女子陸上部の合宿を誘致してきました。26年度も引き続き県外の実業団陸上部及び他のスポーツ合宿の誘致に取り組んでいきます。</p> <p>(5) 建設場所・規模等を検討する建設委員会委員構成は教育委員会・町長部局・議会・PTA・図書司書・その他の団体等から人選をしたいと思っています。設置時期は、10月頃を考えています。</p> <p>(6) 久米島健康プロジェクトに関しては、これまでも事業の実施の際にチラシを入れたり「FMくめじま」や「広報くめじま」等でお知らせをしてきました。今後はポスター等の貼り出しも行い周知に努めて参ります。また、久米島健康プロジェクトの事業を推進していく為に「久米島健康プロジェクト推進協議会」を設置いたします。</p> <p>(7) 集落内の未整備道路については県福祉保健部所管の地方改善施設整備事業で整備に取り組んでいきたいと考えております。本年度は区長から要望のありました1地区の採択に向けて県と調整しております。区長から要望のある道路等については適時、県と調整し取り組みしていきたいと考えております。</p>
島袋 完英	観光・商工課の再配置について	<p>(1)商工・観光課は、何年にどのような観点からは廃課になったのか。</p> <p>(2)新たに課に昇格させ商工・観光にもっと取り組むべきだと思うがどうか。</p>	町長	<p>(1) につきましては、平成23年度から組織改革の一環としまして、簡素で効率的な組織とすることや課の規模等を基本に、関連する課の統合を行っています。</p> <p>(2) につきましては、今後、問題点や課題等を検証し、組織改革が必要であれば取り組んで参りたいと思います。</p>
島袋 完英	具志川漁港の改良について	<p>(1)具志川漁港は、廃港になっているのか。</p> <p>(2)改良工事を入れ、活用すべきではないか。</p> <p>(3)改良方法として、湾側の道路を架橋に変え、波を道路の内側に逃がすようにすれば活用できるのではないか。</p>	町長	<p>具志川漁港につきましては廃港ではありません。今後、廃港の方向またはどのように活用するのか、漁協、県と調整しているところですが結論は出ておりません。</p>

質問者	質問事項	質問要旨	答弁者	答弁要旨
島袋 完英	県道イーフ線の改良工事について	(1)何年に採択された事業か。 (2)終点はどこか。 (3)何を目的としての事業か。 (4)この事業が採択された頃、仲泊・鳥島地区の事業は協議されたのか。 (5)すでに採択されている振興通りの事業は、遅々として進まないが原因はなにか。	町長	採択年度は平成23年度、工事終点はB&G財団体育館入り口手前です。事業の目的は安全性の確保、利便性の向上、観光の振興、地域活性化に図る目的で実施しております。仲泊・鳥島地区の事業につきましては当事業と同様、継続して県へ要望しております。5点目の新興通りの進捗状況につきましては事業費を用地補償の先行取得に充てており平成25年度は工事実施しておりませんが事業は進んでおります。
島袋 完英	新庁舎建設について	(1)新町の統合庁舎建設の計画はどうなっているか。 (2)30年以内に起こりえる可能性が70%以上と言われている、大震災が発生した場合、庁舎は町民の尊い人命、財産を守るための司令塔です。新町舎建設についてどう考えるか。	町長	(1)につきましては、平成20年2月26日に行われました「第3回庁舎建設検討委員会」において、現在の厳しい財政状況の下では、当分の間は困難である。」という答申を受けているところです。その後、早期に実現できるよう基金の積み立てを行っているところです。 (2)につきましては、大震災時の対応等や位置も含めて庁舎建設検討委員会で検討してまいりたいと思います。
島袋 完英	兼城港湾の整備について	(1)日台漁業協定で、久米島にも支援事業があるか。また、要望はしたのか。 (2)水産庁の水産業強化対策事業を活用し、兼城港を監視船の寄港地として大型船が接岸できる港に整備要望すべきだと思うが。 (3)現在進められているバースの工事で西側も浚渫されると思うが、その土砂で、ふれあい公園前を埋立てたらどうか。(浦地川の河口は兼城港に向け、公園前は鳥島漁港の防波堤前・ガラサー山まで埋めれば、従来の超波は防げるのでは。埋立後は運動公園に整備。)	町長	(1) 沖縄漁業基金事業が利用可能になります。 (2) 水産庁の事業で国土交通省所管の港湾を整備するのは困難だと考えています。 (3) 現在実施中の兼城港兼城地区、花咲地区の整備事業において一部埋立を予定しております。埋立に要する土砂は航路の浚渫土砂を流用しますが足りない状況であります。ふれあい公園前埋立を港湾浚渫土砂の流用するものとして埋立計画するのは困難であります。
棚原 哲也	字真謝の旧仲原家の利活用について	旧仲原家は沖縄の歴史の大家であられた仲原善忠、善秀先生の生誕の屋敷であるが今般、町が買い取り大規模な改築がなされているが (1)買い取り及び改築にかかる経費は総額でいくぐらいか。 (2)改築終了後の利活用及び管理運営の方針を伺いたい。	町長	(1) 仲原家の改修にかかる費用は総額で51,187,972円になります。 (2) 今後の利活用方針として町民・観光客を対象に「久米島の歴史・文化に触れることができる施設、観光等地域活性化の拠点施設」を基本に据えて、管理・活用団体を提案型で公募中です。
棚原 哲也	ハテノ浜、御願崎灯台設置場所及びトンバラ岩の帰属について	ハテノ浜、御願崎灯台設置地区及び飛原岩(トンバラ)が久米島町に帰属しているか伺いたい。	町長	ハテノ浜、御願崎灯台設置地区及び飛原岩(トンバラ)につきましては、現在久米島町に帰属はしていません。
棚原 哲也	町内の各漁港に放置されている廃船の処理について	現在各漁港の用地内に多くの使用不能状態の漁船及びプレジャーボートが放置されており、漁港内の用地の有効利用の面から廃船の早期撤去の必要があると思うが今後の対策を伺いたい。	町長	放置漁船対策については、沖縄県と現場調査を行って対応を検討しましたが、所有者の処理費用の負担の問題があり、実施することができませんでした。引き続き沖縄県と協議しながら対策を検討してまいります。
安村 達明	アール林道の桜について	今年は例年になく、管理が行き届きすばらしく咲き誇り大変感動しました。久米島の桜祭りをもっと早い時期から島外、県外へとアピールし、久米島の観光、経済効果に繋げてはどうか。桜祭りがうまく活用できれば、久米島の活性化にも繋がりがり住みたい人々も出て来るかも知れません。 今後、久米島特有の桜の植樹等の取り組みについて伺いたい。	町長	球美の島緑化公園建設事業でサクラゾーンの中にクメノサクラ・クメジマザクラの植栽を行っていきます。

質問者	質問事項	質問要旨	答弁者	答弁要旨
安村 達明	農業、畜産、漁業の専門的指導者について	町長は、本町の基幹産業である農業、畜産、漁業について、従事者の高齢化と担い手不足の問題を取り上げ、振興対策を示されているが、町には、農業(野菜・花卉・果樹)、畜産(獣医)、漁業の専門的指導者はいるのか。町民からの質問です。農業や畜産業、漁業の発展のためには、指導者は絶対必要だと要望している。本町には、各分野の専門的知識者がいるのか、それともすべて町外の組織に依存しているのか伺う。	町長	本町の職員には、農業、畜産、漁業の専門の職員はいません。専門分野については、農業は、県の農業研究センター、南部農業改良普及センターなどと、畜産については、農業共済組合の駐在獣医師や沖縄県の畜産研究センター、畜産課などと連携して取り組んでいます。理想としては、それぞれの専門家がいたほうが良いと思いますが、現実問題として定員管理や財政、費用対効果の問題等により専門の職員を採用するのは現在のところ困難だと考えています。
安村 達明	久米島高校の生徒募集について	本町は、昨年生徒数が減少し廃科の危機に直面した。久米高園芸科存続のため、全国から生徒募集の取り組みを始めたが、しかし受け入れ体制が整わず、苦慮していると聞いている。東京や大阪での説明会では、順風満帆な走りに見えた生徒募集は、現在どのような状況か、4月から新年度は始まるが苦慮している。態勢(課題)について伺う。	教育長	12月の応募開始により県外から3名、県内3名の応募があり書類選考及びインターネット電話による遠隔面接結果県外2名、県内3名が選考を通過し久米島高校を受験する予定です。ちなみに里親は4世帯に了解をいただいていますので、受験生が合格した後、細部にわたり調整を図ります。